



空想の世界
六年三組 米須 美優

私は今真っ白な世界に
一人でポツンとたつている
周りの色を薄ピンクに変える
動物や人を置いて見る
なんだか心がポッカポカ
幸せで愛を感じ合える
私は今日も空想の世界へ
足を踏み入れる
自分だけの世界 新鮮だ

秋のおとずれ
四年四組 豊岡 亜衣瑠

秋はとつぜんやって来た
気温がいつきに下がったり
水が冷たく感じたり
葉っぱがたくさん落ちたり
でも今日は暖かい
きつと空で気温を決める人が
気温を下げるすぎて
暖かくしたんだろう

夏から秋へ
四年四組 上江洲 亜依

暑い暑い
太陽キラキラ
クーラーつければ涼しいな
寒い寒い
暖房つければあつたかい
どうしてだ どうしてだ
夏から秋へ
体温も変わる
太陽の感じかたも変わる
夏と秋は
全然違うところが 面白い

短歌
六年 上江洲 亜耶

秋おわり 次の季節がやってくる
風のにる友 気持ち良さそう
ありがたう お世話になった人たちに
伝えてみよう感謝の気持ち

俳句
六年三組 平良 佳也

春になりさくらの中に一年生
夏になりクーラーこわれ暑すぎる
冬になりカタカタふるえいもつとら
六年三組 高江洲 悠太
秋風の涼しい風にあたろうよ
夏休みたくさん遊び楽しもう
六年三組 上間樹野音
寒い冬どんな季節も健康に
寒くても布団から出てお散歩だ

●今回は那覇市立城東小学校のお友達です。

活動報告

「40周年 力合わせ準備」
国際ソロプチミスト沖縄

女性ボランティア団体、国際ソロプチミスト沖縄の宮里咲子会長＝写真中央＝ら新役員体制が7月に発足し、7月29日沖縄タイムス社を訪れた。沖縄で最初のクラブとして40周年を来年に控え、「力を合わせて準備を進めたい」と話した。
翁長孝枝次期会長＝同右端＝



や、役員の新城伸子さん＝同左端、山内勝美さん＝同左から2人目、新垣恵美子さん＝同4人目＝も同行。「女性や女児の事情に寄り添う活動を続けていく」と決意を新たにす。

2014年8月4日(月)
沖縄タイムス

支援続けて来年40周年
国際ソロプチミスト沖縄

女性と女児の地位向上を目指す国際ソロプチミスト沖縄(会員40人)の宮里咲子(てるこ)会長らは7月29日、就任あいさつのため那覇市天久の琉球新報社を訪れた一写真。7月1日付で新役員に就任したのは宮里会長のほか副会長の翁長孝枝さん、書記役の新垣恵美子さん、情報伝達係の新垣伸子さん、会計役の新垣ミヨ子さん、理事の喜舎場直



子さんと山内和子さん。
宮里会長は「来年は40周年の節目を迎える。役員で話し合いながら準備を進めたい」と抱負を語った。国際ソロプチミスト沖縄は家庭内暴力の被害者や障がいを持つ子どもらを支援している。

2014年8月2日(土)
琉球新報

編集後記

平成26年度12月の広報紙をお届けいたします。各会員の活発な活動が届けられればと広報委員一同がんばりました。記事や写真のご協力に心より感謝申し上げます。
青い窓を飾ってくださった城東小学校のよい子の皆さま、仲盛光子校長先生、ご指導くださった担任の先生方、ご協力誠にありがとうございました。
広報委員長 山内勝美、翁長孝枝・与儀啓子



SOROPTIMIST
Best for Women

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。

*ロゴマークは、女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行 2014年12月
■発行所 国際ソロプチミスト沖縄
〒900-0015 那覇市久茂地2-10-20-301号
TEL (098) 869-9871
FAX (098) 943-0349
ホームページ http://www.soroptimist-okinawa.org/
■発行責任者 宮里 咲子

ごあいさつ



国際ソロプチミスト沖縄
会長 宮里 咲子

認証40周年に向けて

国際ソロプチミストは現在世界125カ国に3,200のクラブ、約9万人の会員を有し、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。

私どもの国際ソロプチミスト沖縄は、1975年に認証を受け、以来39年にわたり、「女性と女児のために」をモットーにチャリティー講演会の開催や、福祉団体への寄付、身障児のサマーキャンプへの食材の援助、DV被害者自立のための支援、未来を担う大学生への奨学金等その他の諸活動を行ってまいりました。

来年は認証40周年。さまざまな記念行事を成功させたいと5名のチャーター会員を中心に40名の会員が和気あいあいと活動中です。



2014年度クラブ役員名簿

会長	宮里 咲子	子枝 子
会長エレクト	里長 垣城 直和	子美 子
レコーディングセクレタリー	翁長 新新 喜舎山	子美 子
コレスポンディングセクレタリー		子美 子
トレジャー		子美 子
理事		子美 子
理事		子美 子

ソロプチミスト日本財団平成26年 年次贈呈式



日本5リジョンの会員が一堂に会する唯一の機会でもあります第35回日本財団年次贈呈式は、11月5日(水)に、全国のソロプチミストクラブから推薦された102名の受賞者と2,600名余の多くの会員の参加の下、日本を代表する港町神戸市の「神戸国際展示場」において開催されました。

今年度は、SI沖縄推薦の遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表具志堅隆松様が社会ボランティア賞を受賞しました。本来、国が行うべき遺骨収集を30年以上もボランティアとして関わり、市や県や国へと要請活動しながら、積極的な遺骨収集



を続けてこられた方です。
また、民間レベルの小さな活動へ光を当ててくれたことへの感謝と評価されたことへの喜び等、想いに溢れた具志堅さんのスピーチが、会場を沸かせました。

コレスポンディングセクレタリー 新城 伸子



SOLT一泊研修

10月10日、台風19号接近の中、予定通りSOLT一泊研修が行われました。研修ではWOAから新しくなった「夢を生きる賞」の理解と活動をクラブの重要プログラムとして奉仕プログラム委員会と協働し推進、またメンバーシップ委員会は「魅力ある楽しいクラブをめざす」をテーマに、それぞれの委員長が説明しました。特に良かったことは、チャーターメンバーの城間緑会員や花城貞江会員、中村よね会員の「会員もこころを一つにして同じゴールを目指していくことが大切」であるとの熱き思いでした。

懇親会では、SI沖縄 - 球陽、SI琉球 - 宜野湾が参加して、台風を吹き飛ばすほど盛り上げて下さったことに感謝の気持ちでいっぱいです。

SOLT委員長 砂川 正子



～2014年度夢を生きる賞推進・沖縄地区研修会について～

11月20日(木)、夢を生きる賞クラブ参加100%を目指し、沖縄地区研修会が三島ガバナー、太田ガバナーエレクト、そして鈴木セクレタリーを講師に迎え、4クラブ合同で開催されました。

御三方は、奉仕プログラムのエキスパートで、各クラブにとって有意義なお話を伺うことができました。

特に今回は、新クラブに向けて、具体的に分かり易く「夢を生きる賞」の意義について説明していただきました。この賞が、教育と職業訓練によって、女性の力を高めるというソロプチミストの使命達成のために、いかに重要なプログラムであるかをしっかりと認識できました。

また、来年1月に入会予定の会員候補者1名と、現在書類申請中のお二人にも声かけをし、研修会がメンバーシップにも役立っています。

コレスポンディングセクレタリー 新城 伸子



講話をなさる三島ガバナー



挨拶に立った
宮里 会長



又吉博子 会員



齋藤彩さん



渡慶次智美さん



沖縄キリスト教学院
大学・短期大学
中原俊明学長のご挨拶



かぎやて風
玉城節子会員



第39回 認証記念日

10月25日(土) ホテルサンパレス球陽館で第39回認証記念祝賀会及び奨学金・各賞贈呈式が行われました。今年度の奨学生は、沖縄キリスト教学院大学人文学部英語コミュニケーション学科2年・渡慶次智美さん、沖縄キリスト教短期大学保育科2年・齋藤彩さんが受賞しました。二人は、海外留学をし、社会に貢献できる人材になりたいという夢と希望を語りました。沖縄遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表具志堅隆松様は、ソロプチミスト日本財団の社会ボランティア賞、SI沖縄クラブ賞も受賞されました。

スポンサークラブのスマイリースマイリー、OSクラブに助成金贈呈後、それぞれ活動報告がありました。懇親会は至芸・玉城節子会員の「かぎやて風」で幕開けし、OSクラブの高度なハンドベルに心打たれ、初参加のSI琉球-宜野湾の会員をはじめ総勢73人が和気あいあいと最後まで楽しい和やかな祝賀会でした。

奉仕委員長 宮里 洋子



名城政次郎沖縄尚学高等学校理事長・校長を囲んで

赤い羽根募金活動

10月18日(土)午後2時から3時まで、恒例の赤い羽根募金活動を実施いたしました。参加者は宮里会長以下7名。例年は沖縄三越前で行っていましたが、今年はパレットくもじ前での募金活動を行いました。お子さん連れのお母さんが子どもたちを促して募金をさせる微笑ましい光景がたくさんありました。



アメラジアン スクールへ 助成金を贈る

セイヤー・みどり校長へ



アメンボキャンプ



YMCA知念一郎理事長へ助成金贈呈

認証40周年記念 チャリティーコンサート開催

12月1日(月)、SI沖縄40周年記念に向けてのチャリティークリスマスコンサートが開催されました。140人の参加者の下、3人の新進演奏家、糸数知さん(ソプラノ)、樋渡かおりさん(アルト&ハーブ)、石川理弥さん(ピアノ)によるオペラのアリア、クリスマスソング、そして沖縄民謡など、会場は感動の渦と満足感にひたり、若い演奏家におしめない拍手が送られました。たびたびこういう機会をつくってほしいという要望もいただき、感激しました。

奉仕委員長 宮里 洋子

被災地大島小学校を訪問して

5月20日から23日の日程で、東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市に、2度目の訪問をしました。被災地の復興はまだまだ始まったばかりで、先の見えない闘いであることを実感した旅でしたが、訪問した7か所の幼稚園・保育所・小学校の子どもたちの人懐っこい明るい笑顔に勇気づけられ、楽しい交流ができました。

奉仕委員会 新垣 光枝 会員



DV被害者自立支援のための櫻の木基金収支報告

(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

取り崩すことができない基金1,002,881円(定期預金)

収入		支出	
前期より繰越	1,595,595円	支援21件	666,000円
SI沖縄平成26年度拠出金	150,000円	銀行手数料	270円
SI沖縄定期会費の木BOX	21,946円		
與儀弘子会員寄付金	10,000円		
崎原未子会員寄付金	7,122円		
返済金	264,000円		
(平成25年12号、平成26年1号、2号、5号、19号 完済)			
(◎平成24年1号、平成25年1号、2号一部返済)			
銀行利息	112円		
合計	2,048,775円	合計	666,270円
差引残高 1,382,505円 平成26年度後期へ繰越			

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

平成26年度事務担当者
委員長 渡名喜よし子 副委員長 新城洋子 会計係 中村澄子